

【表14-2 要介護度別 介護予防の取り組み】

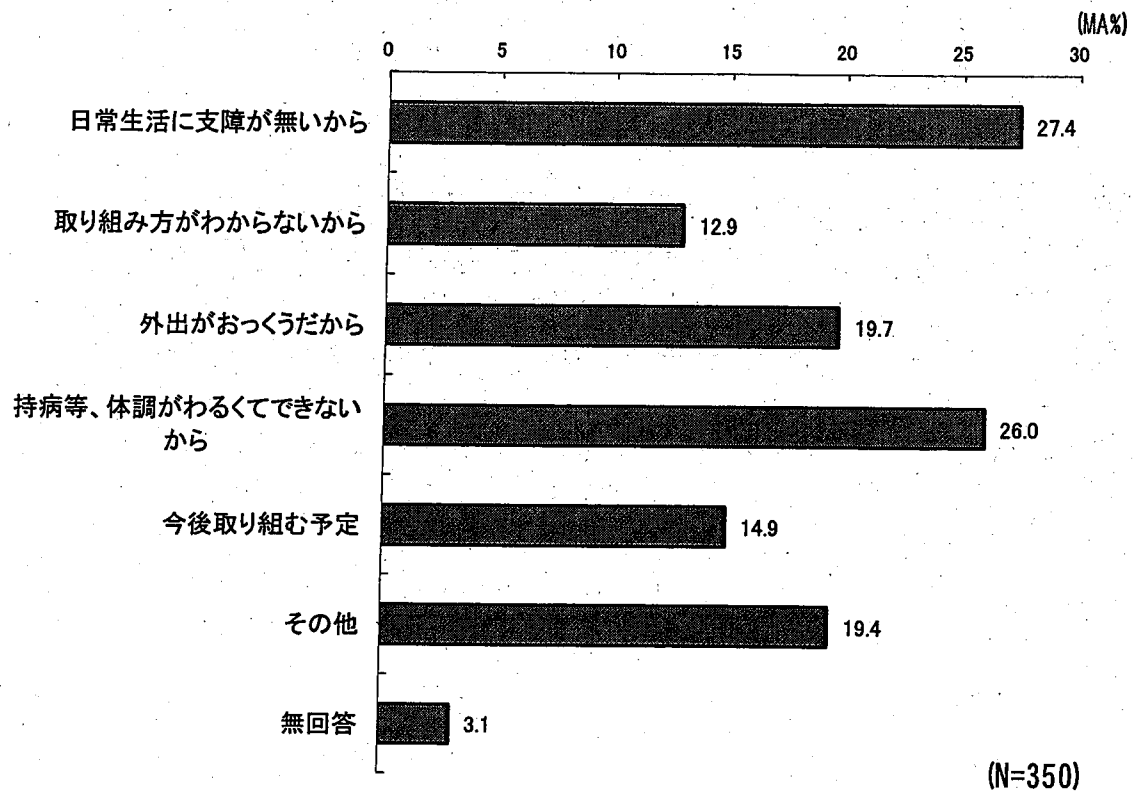
		(MA%)										
	N	健康や体力維持のための運動やリハビリなど	食事の際、偏食にならないように栄養のバランスを考えること	掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする	歯磨きや入れ歯の手入れを行い、口の中の清潔を保つこと	お薬手帳を使用するなど、薬の飲合わせや飲忘れを防ぐこと	町内会などの活動	ボランティア活動	地域のサロンやショッピングに出かけるなど積極的に社会と関係を持つこと	その他の取り組み	取り組んでいない	無回答
要支援1	1657	56.1	52.6	68.1	56.2	42.0	11.8	5.7	21.4	5.9	5.4	5.6
要支援2	756	49.2	46.8	56.5	52.8	38.5	6.9	2.8	14.7	4.4	9.1	5.0
要介護1	331	45.6	38.7	41.4	44.1	30.2	4.5	2.7	10.9	5.4	13.3	6.9
要介護2	194	44.3	36.1	32.0	38.1	26.3	5.2	1.5	5.7	3.6	16.5	10.3
要介護3	90	40.0	40.0	26.7	42.2	33.3	4.4	2.2	7.8	2.2	14.4	16.7
要介護4	98	32.7	22.4	17.3	30.6	18.4	0.0	0.0	3.1	2.0	19.4	31.6
要介護5	110	21.8	21.8	15.5	18.2	11.8	0.9	0.9	4.5	0.0	28.2	34.5
わからない	278	43.2	37.4	55.0	39.6	28.1	6.5	2.9	12.9	4.7	12.2	9.7

要介護度別でみると、各取り組みについて「要支援1」の方の割合が高く、「取り組んでいない」と回答した方は「要介護5」の方が28.2%と最も多い。

問14-1 あなたが、介護予防について、取り組んでいない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

※問14で「10 取り組んでいない」に〇をつけた方のみ

【図14-1 介護予防に取り組んでいない理由】



介護予防に取り組んでいない理由については、「日常に支障が無いから」が27.4%と最も多く、「持病等、体調がわるくてできないから」が26.0%、「外出がおっくうだから」が19.7%となっている。
(図14-1)

【表14-3 要介護度別 介護予防に取り組んでいない理由】

(MA%)

	N	日常生活に支障がないから	介護予防に取り組まなくても、わからないから	わかるように取り組んでいないの	外に出るのがおっくうだから	持病があったり、体調が悪くてできないから	今は取り組んでいないが、今後は取り組もうと思っている	その他	無回答
要支援1	89	33.7	16.9	19.1	27.0	23.6	5.6	2.2	
要支援2	69	21.7	20.3	21.7	21.7	24.6	14.5	4.3	
要介護1	44	22.7	6.8	40.9	29.5	9.1	27.3	2.3	
要介護2	32	25.0	9.4	31.2	43.8	9.4	12.5	0.0	
要介護3	13	0.0	7.7	23.1	23.1	7.7	38.5	7.7	
要介護4	19	0.0	5.3	10.5	52.6	0.0	42.1	0.0	
要介護5	31	9.7	6.5	0.0	19.4	0.0	58.1	9.7	
わからない	34	64.7	11.8	8.8	5.9	11.8	5.9	2.9	

要介護度別で見ると、「持病があったり、体調が悪くてできないから」と回答した方では、「要介護4」の方が52.6%と最も多く、「外に出るのがおっくうだから」と回答した方では、「要介護1」の方が40.9%と最も多い。(表14-3)

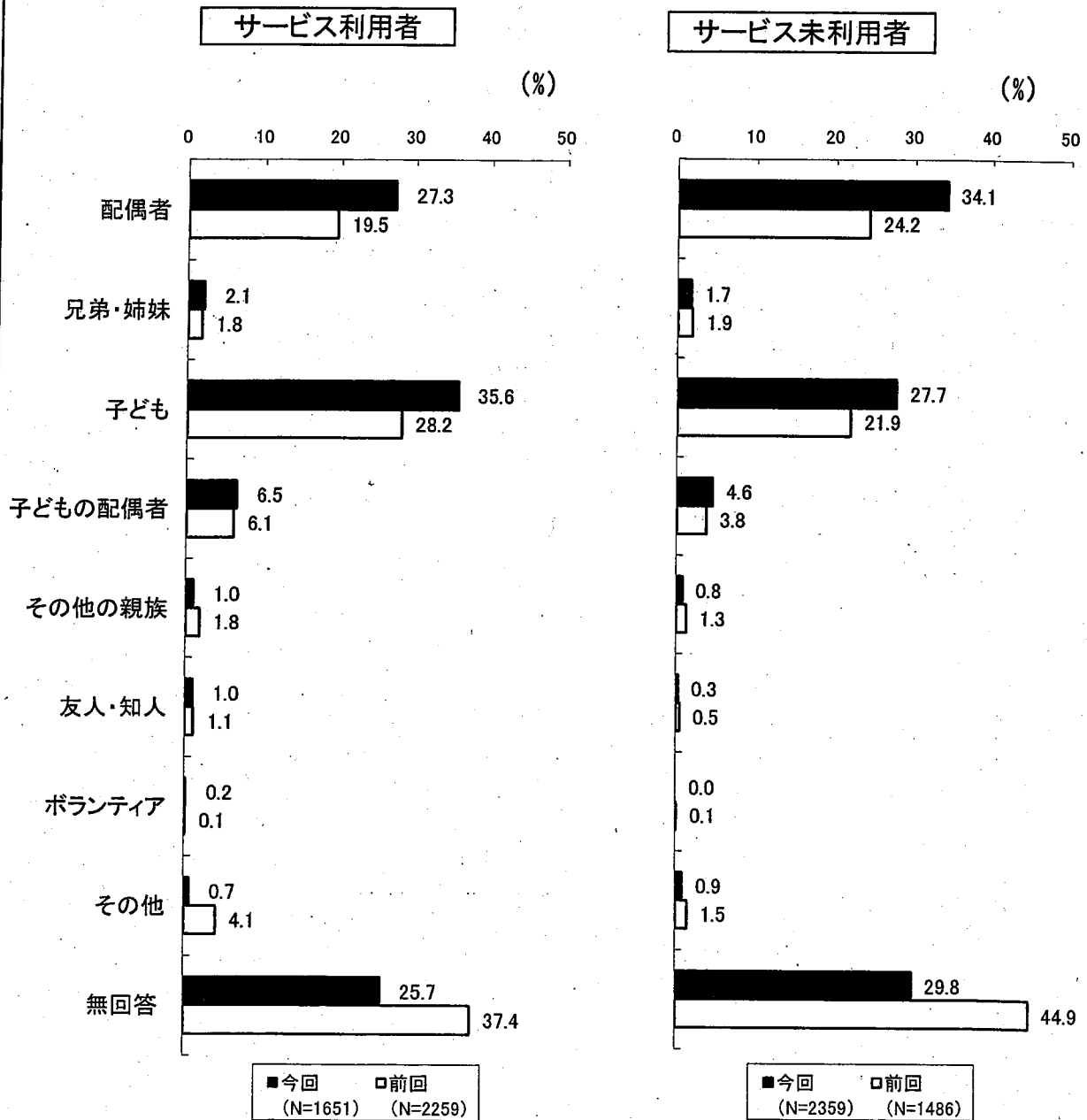
介護者調査の結果

4 介護者調査結果

(1) 介護者の基本属性

問14(15) 主な介護者は、ご本人とはどのような関係ですか。(〇はひとつ)

【図14-1 介護者と本人との関係】



要介護者との関係については、サービス利用者は「子ども」が35.6%と最も多く、サービス未利用者では配偶者が34.1%と最も多い。前回に比べ、サービス利用者は「子ども」が7.4ポイント、「配偶者」が7.8ポイント増えており、サービス未利用者でも「子ども」が5.8ポイント、「配偶者」が9.9ポイント増えている。(図14-1)

【表14-2 同居の状況別 介護者と本人の関係】

(%)

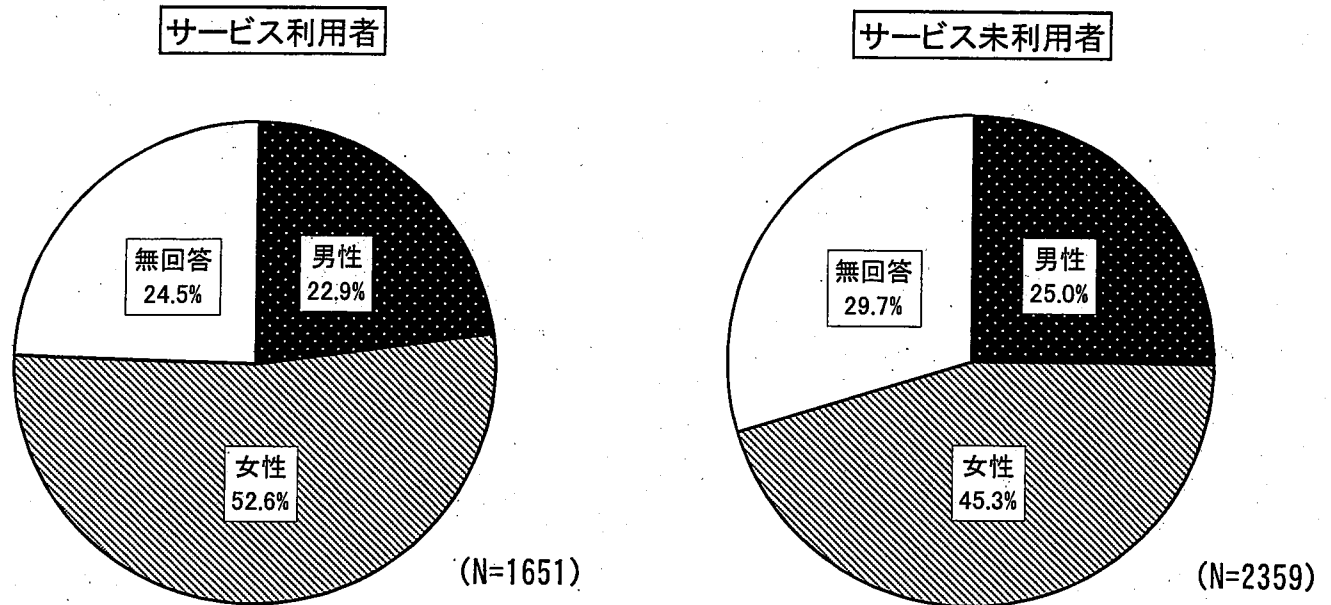
		N	配偶者	兄弟・姉妹	子ども	子どもの配偶者	その他の親族	友人・知人	ボランティア	その他の親族	無回答
サービス利用者	単身(ひとり暮らし)	467	0.9	3.9	42.2	5.1	2.4	2.4	0.4	0.2	42.5
	夫婦のみで、 配偶者が65歳以上	430	69.8	0.0	10.0	1.6	0.0	0.2	0.2	0.2	18.0
	夫婦のみで、 配偶者が65歳未満	45	73.3	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	2.2	11.1
	その他の世帯で全員65歳以上	90	7.8	13.3	52.2	8.9	1.1	2.2	0.0	2.2	12.3
	その他の世帯 (1~4以外の世帯)	542	17.3	0.6	52.8	11.6	0.7	0.2	0.0	0.9	15.9
サービス未利用者	単身(ひとり暮らし)	340	1.2	2.1	58.2	7.1	1.5	1.2	0.0	0.9	27.8
	夫婦のみで、 配偶者が65歳以上	854	67.4	0.1	6.1	0.4	0.1	0.1	0.0	0.5	25.3
	夫婦のみで、 配偶者が65歳未満	75	53.3	1.3	18.7	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	24.1
	その他の世帯で全員65歳以上	85	9.4	14.1	41.2	8.2	3.5	1.2	0.0	2.4	20.0
	その他の世帯 (1~4以外の世帯)	721	20.0	1.8	46.0	9.7	1.1	0.0	0.0	1.4	20.0

要介護者との関係を同居の状況別で見ると、サービス利用者、サービス未利用者とも「単身(ひとり暮らし)」、「その他の世帯で全員が65歳以上」「その他の世帯」では「子ども」が高い割合を占めており、「夫婦のみで配偶者が65歳以上」「夫婦のみで配偶者が65歳未満」では、「配偶者」が高い割合を占めている。(表14-2)

問15(16) 主な介護者の性別、年齢、居住地についておたずねします。(それぞれ○はひとつ)

(1)性別

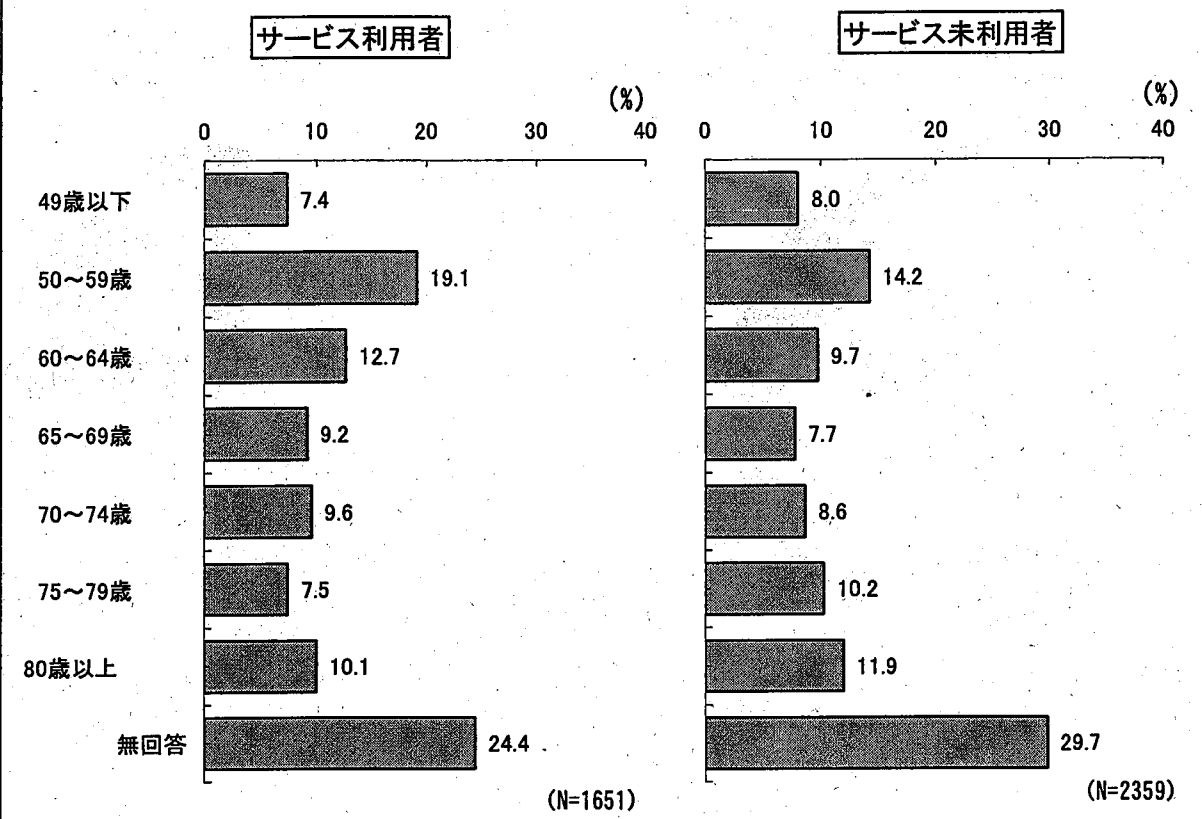
【図15-1 介護者の性別】



主な介護者の性別については、サービス利用者は「男性」が22.9%、「女性」が52.6%、サービス未利用者では「男性」が25.0%、「女性」が45.3%と、どちらも「女性」が多くなっている。(図15-1)

(2) 年齢

【図15-2 介護者の年齢】

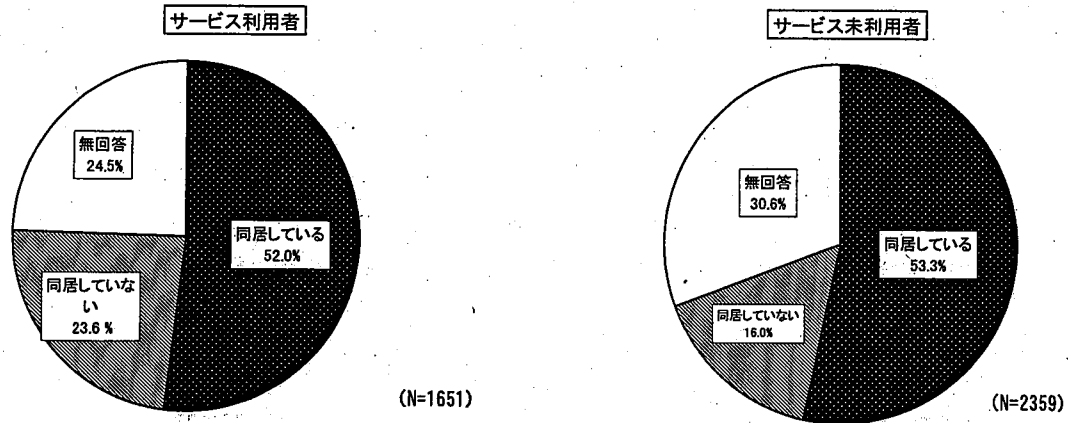


介護者の年齢については、サービス利用者は「50~59歳」が19.1%で最も多く、次いで「60~64歳」が12.7%となっている。サービス未利用者では「50~59歳」が14.2%と最も多く、次いで「80歳以上」では、11.9%となっている。

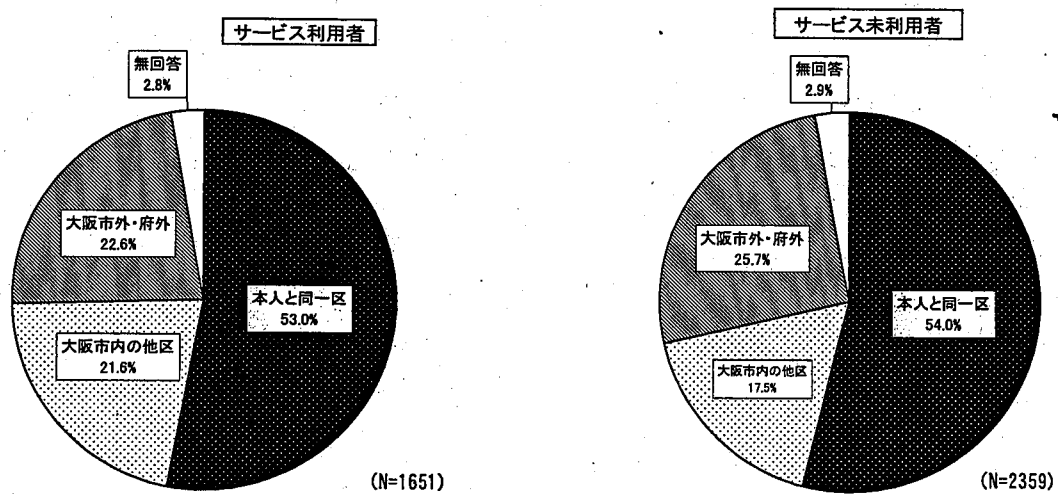
(図15-2)

(3) 居住地

【図15-3 介護者の居住地】



【図15-4 同居していない介護者の居住区】



介護者の居住地については、サービス利用者は52.0%、サービス未利用者は53.5%とともに「同居している」が多い。同居していない場合でも、「本人と同一区」がサービス利用者が53.0%、サービス未利用者は54.0%となっている。(図15-3、15-4)

【表15-5 介護者の性別 介護者と本人の関係】

		(%)									
		N	配偶者	兄弟・姉妹	子ども	子どもの配偶者	その他の親族	友人・知人	ボランティア	その他の親族	無回答
サービス利用者	男性	378	45.5	3.2	45.2	0.5	1.1	2.4	0.3	1.1	0.7
	女性	868	31.6	2.6	46.7	11.9	1.5	0.8	0.2	0.9	3.8
サービス未利用者	男性	590	60.7	1.4	33.4	0.5	1.5	0.5	0.0	0.3	1.7
	女性	1068	40.3	2.6	41.9	9.7	1.0	0.4	0.1	1.2	2.8

要介護者との関係を介護者の性別で見ると、サービス利用者、サービス未利用者とも「男性」は「配偶者」が最も多く、「女性」は「子ども」が最も多い。(表15-5)

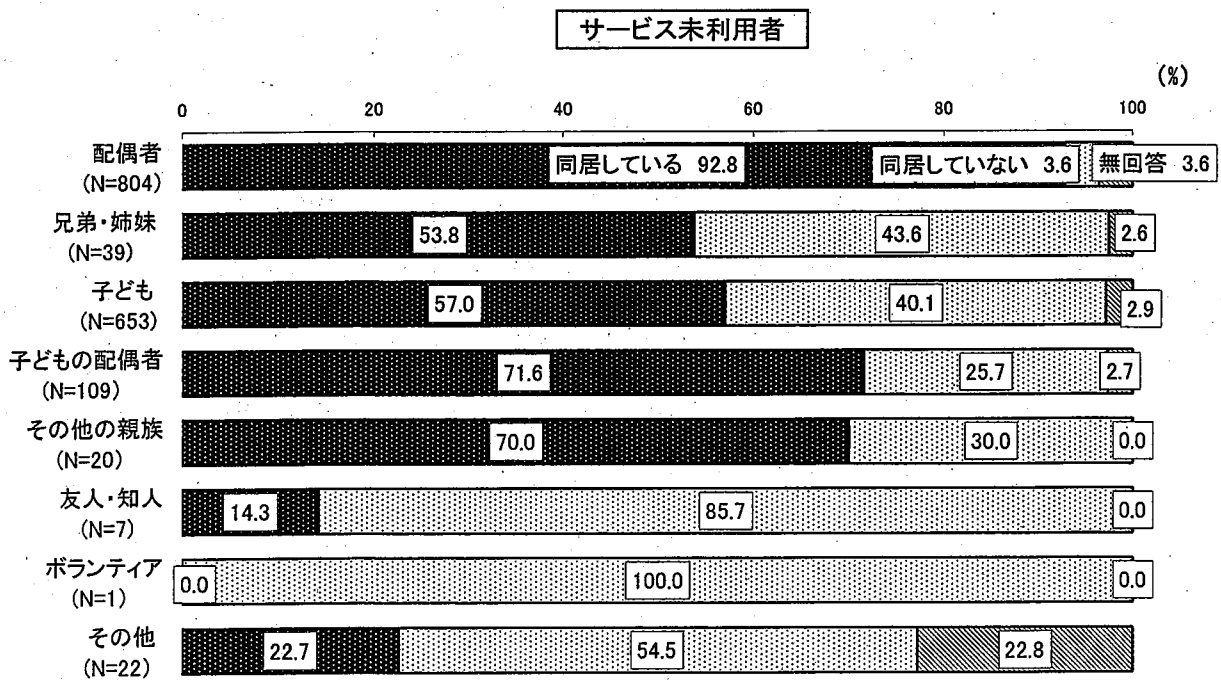
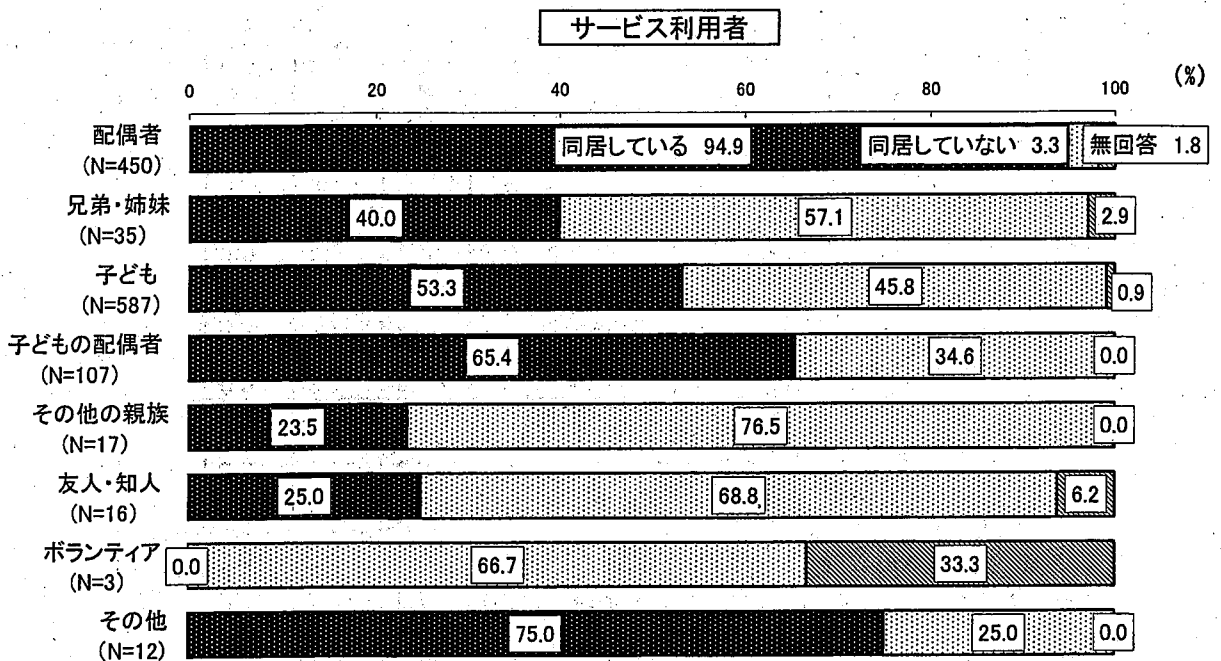
【表15-6 介護者の年齢別 介護者と本人の関係】

(%)

		N	配偶者	兄弟・姉妹	子ども	子どもの配偶者	その他の親族	友人・知人	ボランティア	その他の親族	無回答
サービス利用者	49歳以下	122	1.6	0.8	73.8	10.7	3.3	1.6	0.8	0.8	6.6
	50～59歳	315	7.0	0.3	72.1	15.9	1.0	0.6	0.3	0.6	2.2
	60～64歳	210	10.0	2.9	67.1	12.9	1.4	0.5	0.0	1.0	4.2
	65～69歳	152	30.9	5.3	48.7	6.6	2.6	1.3	0.0	1.3	3.3
	70～74歳	159	69.8	5.7	17.0	3.8	0.0	3.1	0.0	0.6	0.0
	75～79歳	124	89.5	3.2	4.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.7
	80歳以上	166	78.3	3.6	9.0	0.6	1.8	1.2	0.6	2.4	2.5
サービス未利用者	49歳以下	189	6.3	0.5	70.4	11.6	3.2	0.0	0.5	4.2	3.3
	50～59歳	335	4.8	1.2	78.2	13.4	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2
	60～64歳	230	15.7	3.0	63.5	10.9	1.7	0.9	0.0	0.9	3.4
	65～69歳	182	45.6	3.8	41.8	4.9	1.6	1.1	0.0	0.0	1.2
	70～74歳	202	83.2	3.5	6.4	2.0	0.5	0.5	0.0	1.5	2.4
	75～79歳	240	89.6	3.8	1.7	0.0	0.8	0.4	0.0	0.8	2.9
	80歳以上	280	93.2	1.1	1.4	0.7	0.0	0.4	0.0	0.4	2.8

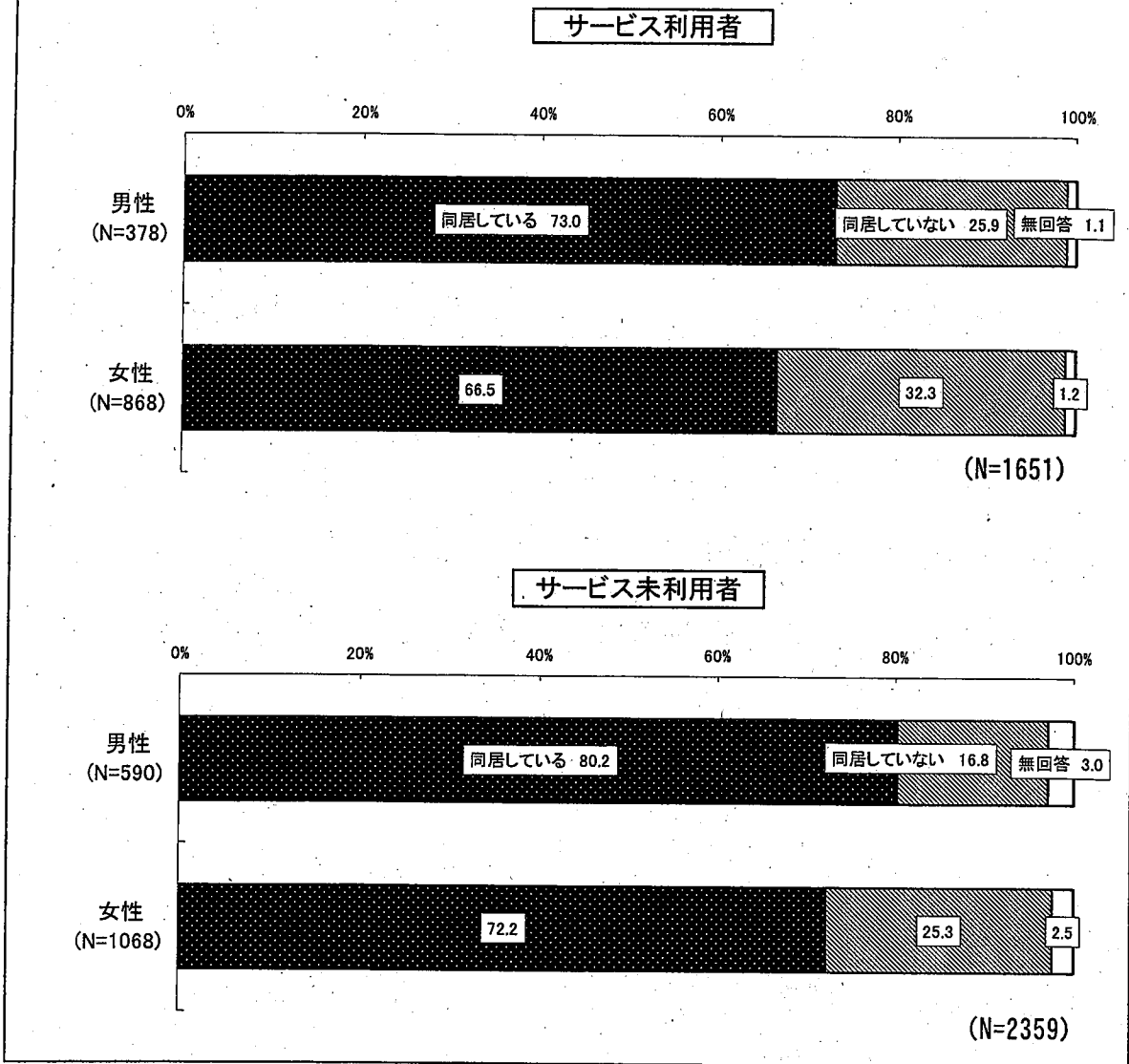
要介護者との関係を介護者の年齢で見ると、サービス利用者は「69歳以下」では「子ども」が最も多く、「70歳以上」では「配偶者」が最も多い。サービス未利用者は「64歳以下」では「子ども」が最も多く、「65歳以上」では「配偶者」が最も多い。(表15-6)

【図15-7 介護者と本人との関係別 介護者の居住地】



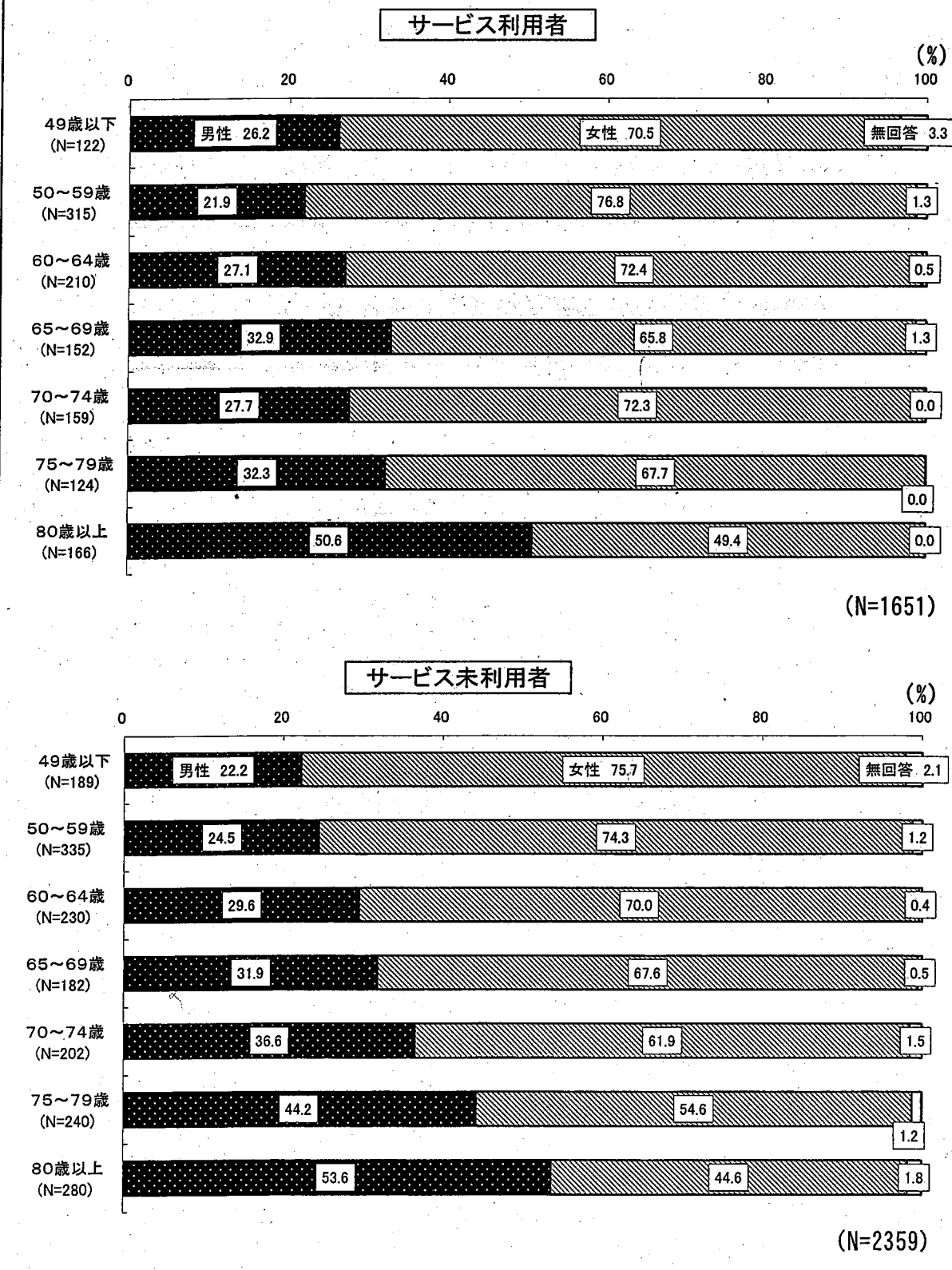
要介護者との関係を同居別でみると、サービス利用者では「配偶者」で「同居している」(94.9%)が最も多く、サービス未利用者では、同様に「配偶者」で「同居している」(92.8%)が最も多い。(図15-7)

【図15-8 介護者の性別 介護者の居住地別】



主な介護者の性別について同居状況を見ると、サービス利用者、サービス未利用者とも同居している割合は、「男性」の方が高い。(図15-8)

【図15-9 介護者の年齢別 介護者の性別】



主な介護者の年齢について性別で見ると、サービス利用者・未利用者とも「80歳以上」になると「男性」の割合が高くなる。(図15-9)